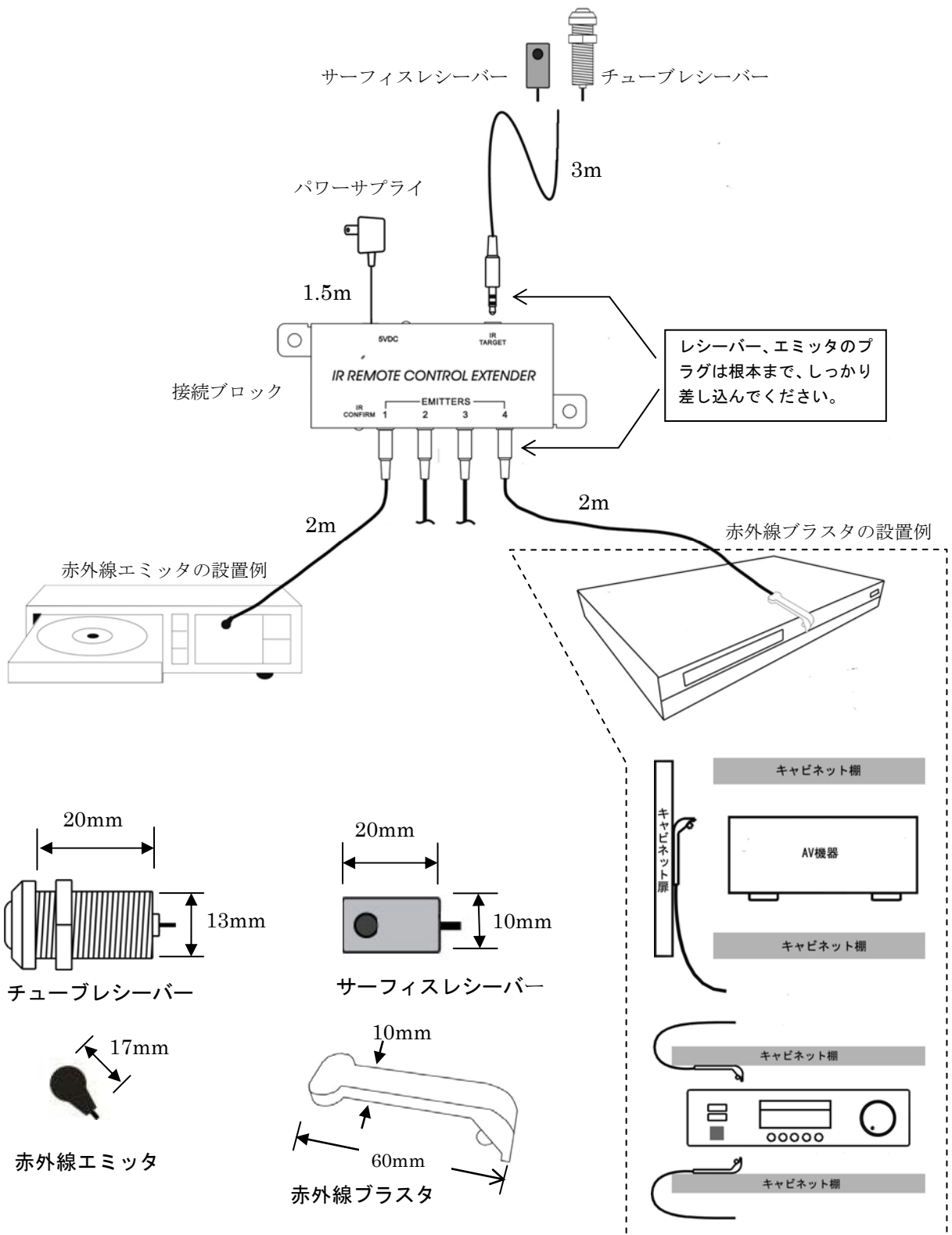


赤外線リモコンレシーバー配線図

赤外線（IR）リピーターはAV機器等で使われる赤外線リモコンからの信号を受信して、赤外線リモコンからの信号が直接届かない場所ーキャビネット内や別の部屋に設置されているAV機器まで有線で赤外線信号を伝え、操作するための装置です。



設置配線

- サーフイスレシーバーは、両面テープで壁面や TV 表面等、リモコンを向け易い場所に貼り付けます。
- チューブレシーバーは、壁面やキャビネットに直径 13mm の穴を空けて、前面のレンズ部と内側のナットで壁を締め付けて設置します。
- 赤外線エミッタはピンポイントにリモコン信号を発光しますので、機器のリモコン受信窓の真上に貼り付けてください。リモコン受信窓の位置は機器の取扱説明書を参照してください。
- 赤外線ブラスタは広い範囲にリモコン信号を発光しますので、機器のリモコン受信窓がある位置の近くに設置してください。機器の上部や下部に設置します。または機器を収納しているキャビネット側に設置することもできます。その場合には、発光量を増やすために複数の赤外線ブラスタの設置が必要な場合があります。
- 接続ブロックに赤外線レシーバー、赤外線エミッタ、電源を接続します。レシーバー、エミッタのプラグは根本までしっかり差し込んでください。電源プラグは長いため、2mm ほど突出します。

注：配線中は電源を入れないで下さい。電源を入れたまま赤外線エミッタを接続すると故障の原因となります。

注：電源を接続すると、接続ブロックの赤色 LED が常時点灯します。リモコン信号を受信すると青色 LED が発光し動作を確認することができます。

動作不安定時のチェックリスト

- ☐ リモコンの電池を新品に交換する。
- ☐ レシーバー、エミッタケーブルのプラグが固くて差し込み難い場合があるため、根本までしっかり差し込まれていることを確認する。電源プラグは少し隙間がある。
- ☐ 接続ブロックの赤色 LED が常時点灯していることを確認する。
- ☐ リモコンのボタンを押した時、接続ブロックの受信確認の青色 LED が光ることを確認する。
- ☐ 赤外線レシーバーと AV 機器の両方同時にリモコン信号が受信されると、正しく動作しません。AV 機器側が外部光が入らないキャビネット等に収納されていない場合は、外部光が当たらないようにカバーする。また、カバー横側からも光が入らないように配慮する。

- 赤外線エミッタが AV 機器のリモコン受信窓上に正確に貼り付けられていることを確認する。AV 機器のリモコン受信部位はその機器のマニュアルを参照。
- 動作しない機器に貼っているエミッタケーブルを、他の機器に貼って動作確認する。
- 動作しない機器に貼っているエミッタケーブルを、正常動作している機器に貼っているエミッタケーブルと貼り替えて動作確認する。
- 動作しない機器に貼っているエミッタケーブルを、接続ブロックの他の差し込みジャックに差し替えて動作確認する。

*CIS Japan に不具合の問い合わせの際には、ご利用の AV 機器の機種名、製品番号、およびエミッタ貼り付け部の写真を添えて、実際に設置された方からお問い合わせいただきますようお願いいたします。